令和６年１月１２日

報道機関各位

（公社）福井県観光連盟
担当：畑中、松石、廣瀬、内藤
電話：0776-23-3677
E-mail：info@fukuioyado.com

「ふくい観光案内所」の開所に向け、チャットシステムや映像翻訳システムを用いた観光案内に関する研修を実施します！

１２月２２日の福井県および福井市からのプレスリリースの通り、北陸新幹線福井・敦賀開業により本県を訪れる観光客等をお迎えするため、福井駅東口の福井市観光交流センター１Ｆに３月２日に開設される「ふくい観光案内所」の運営を当連盟が受託し、県内全域の観光情報を一元的に発信していきます。

「ふくい観光案内所」では新たな観光案内の方法として、観光客の多様なニーズに迅速かつ柔軟に対応するため、チャットシステムを用いた県内・近県観光案内所とのリアルタイム連携や、映像翻訳システムを用いた多言語・手話への対応を実施します。

この度、それら新たな観光案内方法に関する案内所コンシェルジュの研修を下記の通り実施しますので、お知らせします。

今後はこれら新しい観光案内に関する研修だけでなく、座学による観光知識の習得や県内各地の観光地や観光案内所での現地研修および意見交換、福井駅西口の福井市観光案内所（ウェルカムセンター）での観光案内実践研修などを実施し、北陸新幹線福井・敦賀開業に向けておもてなし力を高めていきます。

記

１　日時・場所

〇日時：令和６年１月１７日（水）１０：００～１１：３０

〇場所：フェニックスプラザ４０２号室（福井市田原１丁目１３番６号）

※コンシェルジュの採用・人員配置等について、当連盟から株式会社法美社に委託をしています。研修については株式会社法美社と当連盟とで協力しながら進めていきます。

２　研修内容

①チャットシステム（Chatwork）を用いた観光案内所間連携について

・タブレットを用いた「Chatwork」利用方法のレクチャー

・ビデオ通話機能を用いた観光案内のデモンストレーション　など

②映像翻訳システム（みえる通訳）を用いた観光案内について

・「みえる通訳」利用方法のレクチャー

・通訳機能のデモンストレーション（デモ機を使用）　など

参考

令和5年12月22日

観光誘客課
担当者： 鈴木、早川、山本
電話： 0776-20-0380
メール： kankou@pref.fukui.lg.jp
紹介： http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kankou/

健康長寿の福井

「ふくい観光案内所」の概要について

北陸新幹線福井・敦賀開業によりを県内を訪れる観光客等をお迎えするため、福井駅東口にある福井市観光交流センター内に「ふくい観光案内所」を開設します。つきましては、その概要について別添資料のとおりお知らせします。

１．主な概要

（１）名　　称　ふくい観光案内所

（２）運　　営　福井県観光連盟（福井市より委託）
※福井県と福井市が連携して県内全域の観光情報を一元的に発信

（３）場　　所　福井市観光交流センター１階（福井市手寄１－１－１）

（４）開所日時　令和６年３月２日（土）１０時３０分（予定）

（５）開設時間　８時３０分～１９時００分
※繁忙期は２０時００分まで延長開設
※年中無休

（６）運営体制　・コンシェルジュ　３～４名（時間帯により異なる）
・県内一円をはじめとした観光情報、交通情報の問合せに対応
・英語対応可能なコンシェルジュを常時配置
・チャットシステムにより、県内・近隣観光案内所とリアルタイムに連携
・映像翻訳システムにより、英語以外にも１２か国の言語や手話にも対応

（７）そ の 他　これまで、北陸新幹線終着駅であった金沢駅で実施していた本県の観光案内機能については、当「ふくい観光案内所」に引き継ぎます。
※本県のパンフレット配架については、これまで通り金沢駅、富山駅で継続
※詳細は、福井市から提供された添付資料をご覧ください

〔報道機関提供資料〕

福井市 Fukui City

発信日：令和 5年12月 22日
担当課：おもてなし観光推進課
担当者：澤田、田中
電 話 ：0776-20-5346

福井観光の情報発信拠点

ふくい観光案内所の概要を公表

北陸新幹線福井開業により福井を訪れる観光客等をお迎えするため、福井市観光交流センター内に、「ふくい観光案内所」を開設します。つきましては、施設の概要について公表します。

1 概 要

〈名　　称〉ふくい観光案内所

設置 福井市、 運営 福井県観光連盟（福井市より委託）

※福井市と福井県が連携して県内全域の観光情報を一元的に発信

〈場　　所〉福井市観光交流センター1階（福井市手寄1-1-1）

〈開所日時〉令和６年３月２日（土） 10 時 30 分予定

〈定 休 日〉年中無休

〈時　　間〉８時 30 分～19 時 ※ただし、繁忙期は 20 時まで延長

2 整備コンセプト

県内各地の魅力が詰まった、福井観光の情報発信基地

幸福（しあわせ）なふるさとを感じさせる空間演出

3 施設の特徴・機能

別添1参照

4 その他

開所準備のため、1/29（月）から 3/1（金）まで、福井市観光交流センター1階の一部区間を閉鎖します。南北の通り抜けができなくなりますのでご注意ください。（詳細は別添2参照）

＜ **取材ポイント** ＞

・案内カウンターにチャットや映像翻訳システムを導入し、観光客の多様なニーズに迅速かつ柔軟に対応します。

・アクティブスペースの設置や旅行商品の販売等、西口の観光案内所（ウェルカムセンター）にはない機能を備えています。

・開所日初日には、オープン記念式典の開催（10 時～）を予定しています。

【市広報媒体への掲載 ※〇印 】

広報紙		HP		LINE		face book		インスタ		Twitter	

【一斉 FAX】

別添1

ふくい観光案内所について

【概要】

北陸新幹線開業により福井を訪れる観光客等をお迎えするため、県内全域の観光情報を一元的に発信する「ふくい観光案内所」を整備します。

【施設の特徴】

整備コンセプトである「幸福(しあわせ)なふるさとを感じさせる空間」を表現するため、福井の豊かな住環境が、「幸福度」や「住みよさ」等の指標を押し上げる要因となっていることに着目し、その象徴として「家」や「家族」をデザインに盛り込みました。

県産材を使用した家形の什器には、パンフレットやポスター、工芸品等を多数配架し、福井の魅力を知っていただける空間を整備します。また、福井の子育て環境の良さをイメージさせる恐竜親子のオブジェを設置するなど、駅全体で「恐竜王国ふくい」を PR し、旅のわくわく感の醸成や周遊観光の促進を図っていきます。

【施設の機能】

「見る」、「聞く」、「楽しむ」をテーマとしたコンテンツを充実し、県内周遊観光を促進します。

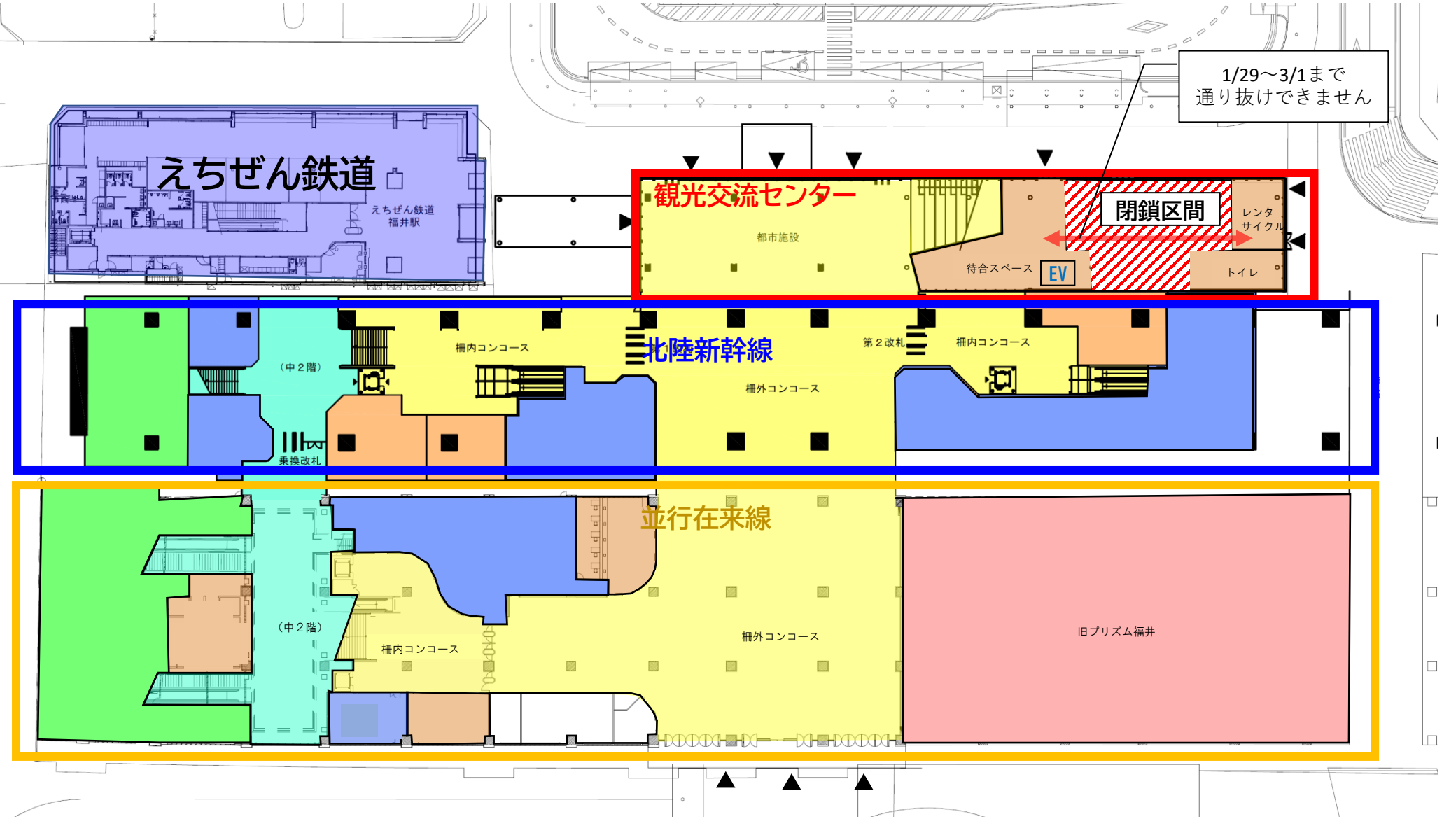
テーマ	空間利用	内　容
見る	パンフレットスペース	県内全域の観光パンフレットやポスターをエリア別に紹介 ※近隣県や外国語のパンフレットもあわせて紹介
	展示スペース	県内の伝統的工芸品や特産品を福井の食とともにショーケースで展示
聞く	案内スペース	コンシェルジュによる観光、交通案内 ※チャットシステムにより、県内・近県観光案内所とリアルタイムに連携 ※英語対応可能なコンシェルジュを常時配置 映像翻訳システムにより、英語以外にも12か国の言語や手話にも対応
		各種販売業務 ※「日帰りバスツアー」「観光タクシープラン」(ツアー291)等の旅行商品 ※「福旅」等の交通パス、えちぜん鉄道・福井鉄道の企画切符 ※「はぴバス」当日チケット ※福井市文化施設等共通観覧券「ふくミューパス」 ※お土産・グルメクーポン「幸 FULL-TICKET」 ※「KIRITRIP」「フクション！」等の土産品　他
楽しむ	アクティブスペース	工芸体験やクラフト製作ワークショップの実施 ※ワークショップの開催は月 1 回程度を予定

【施設イメージ】

別添3参照

周辺図(1階)

別添2


えちぜん鉄道
えちぜん鉄道
福井駅
観光交流センター
都市施設
閉鎖区間
1/29～3/1まで
通り抜けできません
レンタ
サイクル
待合スペース
EV
トイレ
北陸新幹線
柵内コンコース
（中２階）
柵外コンコース
第２改札
柵内コンコース
乗換改札
並行在来線
（中２階）
柵内コンコース
柵外コンコース
旧プリズム福井

別添3

ふくい観光案内所
Fukui Tourist Information Center
ふくいの
イチオシ！
一乗谷
DISCOVERY
PROJECT
FUKUI